

令和5年度

実績報告書

社会福祉法人 村山苑

村山苑の基本理念

社会福祉法人村山苑の基本理念は、村山苑が福祉サービスを必要とするすべての人々に、その人の人格の尊厳を守り、その人の環境、年齢および心身の状況に応じて本来的な生活を築き、生命の輝きを見出すことの出来る福祉サービスを提供することである。

この理念の根底にあるものは人間愛であり、それに基づく社会的公正と人権擁護の実現を目指し、必要とする者に必要な福祉サービスを提供し、共に生きてゆこうとする志である。

目 次

I	令和 5 年度事業報告	1
	事業所一覧	7
II	施設利用状況・職員配置状況一覧	8
III	理事会及び評議員会	10
IV	法人事務局関連事項	12
V	法人・施設共通事項	15
	1 苦情対応	
	2 虐待防止に関する取組	
	3 福祉サービス第三者評価の受審状況	
	4 職員研修	
	5 地域への取組み	
	6 情報公開（HP・広報誌）	
	7 施設設備整備	
	8 業務の適正を確保するための体制及びその運用状況 の概要	
	9 事業報告の付属明細書	

I 令和5年度 事業報告

はじめに、令和6年元日に起こった能登半島地震により亡くなられた方に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申しあげます。一日も早い復興に向けて、法人としてできることの協力を継続していきたいと思っております。

被災地へは、救護施設さつき荘から志望した2名の介護職員が1.5次避難所に派遣、応援協力した。各施設での募金活動等による義援金や支援金を5回にわたり関係機関へ送金した。「災害はいつ起こるかわからない」ことを改めて痛感し、施設ごとのBCPは作成しているものの、法人としての災害時対応を検討するきっかけになった。

令和5年度は、残念ながら介護施設において虐待に相当する事案が発生してしまった。介護に係わる専門職としての知識不足と「あれ？大丈夫かしら？」と思ったことへの職員同士のお互いの気づきを共有し合えなかった組織風土によるものであった。法人の基本理念にある「その人の人格の尊厳を守る」ことを再認識し、当該施設での改善取り組みに加え、法人全体で設置している「サービスの質の向上委員会」においても職場環境のあり方の確認が必要と意見が出され、職員同士が互いに施設訪問を行い、「いいね」と「おいしいね」探しを行うことを実施した。職員同士の関係力を高めることでスキルアップを図る法人全体の研修も実施した。「虐待防止」は「虐待根絶」という強い意志を持って引き続き取り組んでいくテーマである。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症は、その類型を2類から5類に変更され、法人内の各事業所においても、基本的な対策は継続しながら、徐々に対外的な関わり等を拡張していたが、合同納涼祭は、入居者等への感染を警戒して見送った。が、職員からの地域とのつながりの継続を考えたいとの意見で、新たに富士見町地区で「コドモナツまつり」と本町地区で「ふりば」を企画し実施に至った。どちらの企画も地域の子どもや住民、協力していただいた関係諸団体から好評で、地域公益活動の一部として次年度以降も継続していきたい。

令和4年度から、特別養護老人ホーム職員に対して「人事評価制度」を導入したが、実際に評価し、給与に連動する評語の決定についての過程では、更に課題を明確にして検討を続けている。この人事評価の目的はあくまでも職員がやりがいをもって職務にあたるよう、職員の能力向上、資質の向上を図ることであることを周知徹底し理解を促していきたい。他種別施設でのマネジメント研修は、リーダーに求められるものをワークと振り返りで実施する

ことができた。

人材確保は、どこにおいても厳しい一番の課題である。令和5年度においても、退職者数を補充する人数の採用ができず、引き続き派遣職員に頼らざるを得ない状況であった。新たに立ち上げた広報委員会では、プロのコンサルを受けながら、採用に向けた法人の魅力を発信すべく技術を学ぶことができ、次年度には順次公開の予定である。福祉の仕事の魅力ややりがいを見える化することで、人材確保と定着に結び付けたい。また、介護職では、東京都の介護チャレンジインターンシップの受入や、介護補助での特別支援学校生徒の実習受入も積極的に行った。

1. 法人本部

令和5年度は、経営会議を中心に施設長会議のほか法人運営に関わる委員会（就業規則運用委員会、業者選定小委員会、人事評価委員会、労務・規程委員会、広報委員会、障害者雇用担当者会、サービスの質の向上委員会等）の会運営を定期的で開催し、その資料作成や準備を行い、十分に検討を重ねた。法人内の事務処理については、より正確に迅速にできるよう定期的な事務打ち合わせを実施した。

2. 介護保険事業

令和5年度の特別養護老人ホーム「ハトホーム」の稼働率は特養本体が96.9%、「第2ハトホーム」は特養本体が96.2%であった。両施設とも新型コロナウイルスのクラスター発生は入院者、退所者の関係で稼働率に大きな影響を及ぼした。このような状況の中でも少しずつボランティアの受入れを増やし、近隣の中学、高校吹奏楽部の演奏会の受入れ、面会についても継続して実施し、入居者の外出については、家族の希望があれば制限付きではあるが再開してきた。

ショートステイは「ハトホーム」が96.7%、「第2ハトホーム」は80.2%であった。第2ハトホームは目標を下回り、昨年度89.7%からも大きく低迷したが、特養の退所状況に影響されたことが大きい。

令和4年度から取り組みが始まった看取り介護は、体制も整い通常の業務として定着し、両施設で7名の入居者を施設で看取ることができた。職員にとっても意義があり、引き続き入居者・ご家族に寄り添った対応として取り組んでいく。

地域への取り組みとして、新たに近隣地域の高齢者の在宅生活を応援する為の「リハビリ・運動教室」を各高齢施設の機能訓練指導員を中心に始めた。引き続き新たな利用者の受け入れ等含め、高齢3施設で協力し合いながら事業継続に取り組んでいきたい。

経営状況に関しては、厳しい状況が続いているが、物価、光熱費の高騰については、補助金を申請し、少しでも安定した事業運営に向け、給食食材費や備品等の購入等には経費節減の工夫を行い取り組んだ。結果、収益においての補助金にはかなり助けられた。

毎年、虐待の無い生活の場づくりを事業計画の重点目標として、虐待防止マネージャーを中心に取り組んできた。しかしながら虐待にあたる不適切な事案が発生し、入居者、ご家族に多大なご迷惑をお掛けした。高齢事業の枠を超えて法人内で共有し、改善計画を東村山市へ提出、それに基づいて各種の取り組みを行った。二度とこのようなことが起こらないためにも虐待根絶に向けての取り組みを継続していく。

ほんちょうケアセンターは一体的運営の効果があり、安定して黒字化してきており、通所介護における収益で、居宅介護支援事業を補える状況が常態化できている。

令和5年度は、居宅支援事業は主任介護支援専門員に常勤の介護支援専門員2名を加え3名体制になったことで、特定事業所加算Ⅲを取得することができ、赤字が前年度の半分までになった。次年度には、中期計画に基づき常勤介護支援専門員4名体制を早期に実現し、経営の安定化を図りたいと考えるが、人材確保が大きな課題である。

訪問介護事業はサービス提供責任者1名体制から複数体制へ、ヘルパーの高齢化への対応が喫緊の課題である。現在の職員体制では事業の存続自体が危ぶまれる状況である。とりわけ次の2027年の介護報酬改定をにらみ、現状の標準型サービスを継続するのか、緩和型サービスに移行するのか等訪問介護事業の存続に向け、法人として令和6年度の早い段階で基本方針を定め、職員体制も含めた準備を行うことが事業継続につながると考えている。

通所介護事業は下半期に有期契約職員の退職があり、補充が十分できず人員不足から、減算対象まではならずとも人員基準を満たさない日が見受けられた。直接雇用職員の採用が最大の課題である。

委託事業のシルバーピア事業はLSAを4名から5名にしたことでシフトも安定してきた。シルバーピア入居者間及びLSAとの関係性の深化等を目的に、年1度はLSA主催による入居者等に向けた交流の場を「お楽しみ会」として、落語と通所介護職員による健康体操、シナプソロジー（脳トレ）を組み合わせた取り組みを行った。大変好評であり新たな企画を立て継続的に取り組んでいきたい。

3. 生活保護施設事業

救護施設村山荘、救護施設さつき荘ともに循環型セーフティネット施設という救護施設の

機能・役割を果たしていくため、利用者の自立支援、地域移行、他法施設移管に取り組んだ。

居宅生活訓練を村山荘では施設機能強化推進費の特別事業として実施。さつき荘は7月から要件を満たし事業化に至った。両施設で5部屋の賃貸アパートを活用し、施設内の訓練室利用も含めて延べ村山荘39名1,103日間・さつき荘6名627日間の訓練を実施した。村山荘で1名が地域生活に移行している。保護施設一時入所事業も両施設で延べ村山荘9名408日間・さつき荘6名25日間の受け入れを行った。村山荘における通所・訪問事業については、引き続き、独自事業として継続して実施した。

生活困窮者自立支援及び社会福祉法人の地域貢献を進めるために、東社協の「はたらくサポートとうきょう」に参加するとともに、東京都の就労準備訓練（中間的就労）の認定を受けて両救護施設が中心となり取り組んだ。

新型コロナウイルス感染対策等で制限事項をまだ撤廃しきれなかった面はあるが、施設内のイベントを始め他施設や地域との交流の機会は順次再開できた。

中長期計画にもあるように両施設の連携を強め、合同研修の開催や地域活動としての「護美プロジェクト」には利用者の参加など協力しながら実施した。また、次世代職員の育成や組織編制も両施設一体となって考え、各職種の施設間異動を実施することで情報共有が図られ、また、現場からの管理職の登用など実施し体制を整えることができた。

4. 保育事業

長い期間猛威を振るい社会環境を一変させてきた「新型コロナウイルス感染症」も昨年5月に感染症法の位置づけが5類に変更となり、新しいステージへと移行した。この事を受け保育施設でもコロナ禍前の活動へ戻るべく見直しを進めた。

さて年々出生率の減少が進み、少子化の進行が止まらない中、国は、2030年代に入るまでの今後6～7年が少子化傾向を反転できる最後のチャンスと据え、「次元の異なる少子化対策」を掲げて、昨年4月に新たな組織として「子ども家庭庁」の設立、こども基本法の施行など少子化への積極的な対応を実施してきた。6月には「こども未来戦略方針」を定め、財源の確保を図ること、特に今後3年間集中的に取り組むものとして「子ども・子育て加速化プラン」を定め具体的内容が明らかとなった。

保育所については、量の拡大から質の向上を目指すとのことで、75年ぶりとなる保育士の配置基準の改善が盛り込まれている。又、全てのこどもたちの育ちを応援し、子育て家庭を支援する観点から、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付である

「子ども誰でも通園制度」を創設することとしている。「子ども家庭庁」が発足し一年「こどもまんなか社会」の実現の取り組みに向け大きな枠組みが出来上がっていった。村山苑の4保育園においても、このような状況を踏まえ、更なる保育の質の確保・向上に向け努力し魅力ある園づくりを行うと共に、職員の働く環境やICT化をすすめて来たが引き続き働きやすい環境づくりを行ってきた。

- (1) 新型コロナウイルス感染症が5類に変更になり各園コロナ禍の経験も踏まえ保育の充実をはかり保護者参加の行事等も行い運営に努めた。
- (2) 待機児童解消への取り組みとして、ふじみ・ほんちょう保育園が定員を上回る園児の受け入れを継続できた反面、ひよし保育園では定員割れとなった。
- (3) 保育士の人材確保に向けては、対面でのフェアが開催された。法人本部・保育4園と連携を図り、「就職フェア IN 村山苑」を8回開催した。そうした中で、実習生や学生アルバイトを受け入れ、卒業後の入職に繋がっている。人材確保については、今後保育士の定年退職等が重なり「待った無し」の危機状況は続いている。
- (4) 虐待防止については、全職員対象での虐待防止チェックだけでなく全国保育士会からの人権擁護のチェックを行い不適切保育に繋がらないよう振り返りを行った。
- (5) 地域における子ども・子育て支援の取組は、工夫しながらそれぞれの園の特徴を活かして実施した。（紙芝居屋さん、保育所体験、子育て情報誌の発行、育児相談等）
- (6) 東京都福祉サービス第三者評価の受審については、株式会社学研データサービス（機構05-149）にて受審し、東京都福祉サービス評価推進機構が定める部分について公表をし、さらに今年度は保護者に向けての公表も行った。

5. 障害福祉サービス事業

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、様々な規制制限が緩和されていく中で、利用者が安心して利用できるように事業の継続を図ることを目的とし、以下の取り組みを基本にスタートした。

新型コロナウイルス感染防止対策は継続して徹底した消毒や体調管理（検温等）の実施、3密回避と黙食の協力を求め体調の異変時の休みの奨励、医療機関への受診等、状況に応じた利用者支援の展開を図ってきた。

「働く喜びをすべての人に」の目標の下に、令和5年度方針として、①就労継続支援B型における作業時間の短縮による柔軟な支援体制の充実 ②就労移行支援における訓練活動

の見直しによる効果的な利用者支援体制の確保 ③就労定着支援における就労定着（継続）に向けた支援体制の確立 ④各種情報の収集、整理、共有と活用及び職員スキルアップの促進という4点を掲げ取組んだ。利用者状況は、障害種別を問わず、知的、身体、精神、発達障害等の利用者を受入れ、利用者延べ人数 15,750名、1日当たり平均利用者数 62.5（継続 B51.6名・移行 10.9名）と令和4年度実績を若干下回る結果となった。登録者数についても、定員の80名前後で推移し、年間平均登録者は就労継続B型で 67.2名（定員 65名）、就労移行で 12.1名（定員 15名）と、就労継続支援B型、就労移行の両事業で昨年実績を若干下回る結果となった。就労継続支援B型の高工賃還元取組では、年間売上が 24,543,465円（昨年 34,846,329円）と下回り、新算定方法による平均工賃支給額 39,773円（昨年 40,218円）も前年度実績を下回る結果となった。就労移行支援では、年間4名以上の一般就労者を目標に対し、9名の一般就労者を輩出、目標を達成することができた。が、両事業とも東京都及び全国平均を上回っており、次年度（令和6年度）報酬改定に応じた基本報酬決定において、就労継続支援B型では上位から2番目の基本報酬に繋げることが出来た。また、就労移行及び就労定着も確実な実績を残すことができ、最上位の基本報酬を維持することができる。

人材確保と育成については、管理者変更や職種変更等、年度計画に沿って進めることが出来ているが、次年度以降も見直しを含め引続き中期計画に沿って進めていく必要がある。

事業所一覧

所在地：〒189-0024 東村山市富士見町 2-7-5

施設名	施設種別・事業	開設日	定員	連絡先
村山荘	救護施設	昭和36年6月1日	100名	042-391-1262
ハトホーム	特別養護老人ホーム 介護老人福祉施設	昭和46年5月15日	92名 併設型短期入所生活介護 4名	042-393-7574
第2ハトホーム	特別養護老人ホーム 介護老人福祉施設	令和元年9月1日	88名 併設型短期入所生活介護 8名	042-306-2320
ハトホーム在宅 サービスセンター ※R5.1/31 廃止	高齢者在宅 サービスセンター 通所介護事業	平成9年10月1日		042-398-2555
福祉事業センター	障害福祉サービス事業所	昭和53年4月1日	就労移行15名 就労継続B型65名 就労定着	042-395-3636
ふじみ保育園	保育所	昭和55年4月1日	100名	042-394-9936
むらやまえん 生活相談所	第二種事業 生活困難者支援事業	平成25年12月1日		042-313-0301

所在地：〒189-0024 東村山市富士見町 2-8-2

施設名	施設種別・事業	開設日	定員	連絡先
さつき荘	救護施設	昭和57年4月1日	50名	042-396-2244

所在地：〒189-0024 東村山市富士見町 2-2-2

施設名	施設種別・事業	開設日	定員	連絡先
つぼみ保育園	保育所 一時預かり事業	昭和44年5月1日	195名	042-393-6400

所在地：〒189-0024 東村山市本町 3-43-1

施設名	施設種別・事業	開設日	定員	連絡先
ほんちょう保育園	保育所 一時預かり事業 地域子育て支援拠点事業	平成23年4月1日	100名	042-399-2100
ほんちょうケアセンター	通所介護事業 訪問介護事業 居宅介護支援事業 本町シルバーピアLSA委託	平成23年4月1日 平成27年4月1日	35名	042-399-2102 042-399-2110

所在地：〒185-0003 国分寺市戸倉 2-27-6

施設名	施設種別・事業	開設日	定員	連絡先
ひよし保育園	保育所	平成28年4月1日	80名	042-843-0202

Ⅱ 施設利用状況・職員配置状況一覧

拠点	内容	定員数/ 目標値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均/ 延べ		
ハトホーム	特養	月末人員数	92人	92	92	92	89	90	91	92	92	92	92	92	92	91.5 / 日	
		延利用者数		2705	2791	2594	2707	2719	2679	2724	2648	2815	2824	2655	2764	32,625	
		入所率	97.5%	98.0%	97.9%	94.0%	94.9%	95.3%	97.1%	95.5%	95.9%	98.7%	99.0%	99.5%	96.9%	96.9%	
	ショート	延利用者数		130	136	116	148	144	142	112	108	97	70	90	119	1,412	
		平均利用数/日	4人 / 4人	4.3	4.4	3.9	4.8	4.6	4.7	3.6	3.6	3.1	2.3	3.1	3.8	3.9 / 日	
		合計稼働率		98.4%	98.4%	94.1%	95.9%	96.2%	98.0%	95.3%	95.7%	97.8%	97.2%	98.6%	96.9%	96.9%	
	緊急一時	利用者数(延日数)														0	
	職員数	常勤職員		46	46	46	46	46	47	46	47	47	47	46	47		
		非常勤職員		26(14.9)	25(15.5)	24(15.5)	24(14.8)	24(14.4)	22(14.6)	21(14.4)	22(14.1)	23(15.6)	23(15.5)	23(15.2)	23(15.7)		
		派遣職員		6(6.4)	8(7.5)	8(7.1)	8(6.1)	7(6.4)	8(6.9)	8(7.2)	7(6.2)	7(6.5)	7(6.6)	7(6.7)	7(6.7)		
第2ハトホーム	特養	月末人員数	88人	88	88	88	88	88	88	89	89	85	86	87	87.7 / 日		
		延利用者数		2586	2670	2500	2622	2625	2602	2602	2500	2632	2601	2428	2628	30,996	
		入所率	98.0%	98.0%	97.9%	94.7%	96.1%	96.2%	98.6%	95.4%	94.7%	96.5%	95.3%	95.1%	96.3%	96.2%	
	ショート	延利用者数		236	226	225	214	218	186	186	165	173	178	149	209	2,365	
		平均利用数/日	8人 / 7人	7.9	7.3	7.5	6.9	7.0	6.2	6.0	5.5	5.6	5.7	5.1	6.7	6.5 / 日	
		合計稼働率		98.0%	97.3%	94.6%	95.3%	95.5%	96.8%	93.7%	92.5%	94.3%	93.4%	92.6%	95.3%	94.9%	
	職員数	常勤職員		37	37	37	36	36	36	35	35	35	35	34	34		
		非常勤職員		14(10.5)	14(11.2)	15(12.2)	15(11.5)	15(12.0)	14(11.4)	14(10.8)	14(10.9)	15(10.7)	15(10.7)	15(11.4)	15(10.8)		
		派遣職員		10(9.6)	10(10.0)	10(9.0)	10(8.7)	10(8.7)	10(9.8)	12(10.0)	10(9.3)	11(10.3)	11(10.3)	11(10.0)	11(7.7)		
	ほんちようケアセンター	通所(含予防)	延利用者数		723	734	799	767	772	702	762	699	716	665	623	715	8,677
平均利用数/日			35人 / 30.0人	30.1	30.6	30.7	30.7	29.6	29.3	30.5	29.1	29.8	28.9	27.1	28.6	29.6 / 日	
居宅(含予防)		ケアプラン数	介護		59	65	70	72	73	71	69	81	81	87	87	93	97.8 / 1173
			支援		18	18	17	19	19	19	17	18	18	18	18	18	
			事業対象		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
訪問(含予防)		延ケース数	自費		3	4	6	7	5	5	4	6	5	5	4	3	264.1 / 3169
			事業対象		4	5	4	4	5	4	5	4	4	4	4	4	
			予防		109	119	122	106	111	105	98	93	85	71	76	69	
			介護		138	146	136	143	148	167	181	157	170	149	177	185	
職員数		常勤職員		9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	10	9		
	非常勤職員		11(7.2)	11(7.2)	11(7.2)	10(6.8)	11(7.2)	10(6.8)	10(6.8)	9(5.8)	10(6.3)	9(5.8)	7(4.5)	7(4.5)			
	派遣職員		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	登録ヘルパー		7	7	7	8	8	8	8	8	8	8	8	9			
村山荘	利用者	月初人員数	100	104	102	104	104	103	104	103	103	103	104	104	103	103.4 / 日	
		一時入所延利用(日)	5	0	0	0	0	0	3	15	12	0	7	0	5	42	
		月間延利用者数		3120	3178	3100	3224	3224	3120	3209	3098	3211	3224	2992	3157	37,857	
	職員数 16%	常勤職員		41	41	40	40	40	40	40	39	39	39	39	39		
		非常勤職員		13(7.5)	11(7.8)	11(8.0)	11(6.8)	12(7.8)	12(8.3)	12(8.4)	12(8.4)	12(8.0)	12(8.7)	12(9.0)	13(9.3)		
派遣職員			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
さつき荘	利用者	月初人員数	50	54	54	54	54	54	53	53	54	53	54	54	53.8 / 日		
		一時入所延利用(日)	5	0	8	2	3	3	0	0	0	9	0	0	0	25	
		月間延利用者数		1620	1674	1620	1674	1669	1600	1,658	1600	1649	1656	1566	1659	19,645	
	職員数 16%	常勤職員		27	27	27	26	26	26	26	26	26	26	26	26		
		非常勤職員		12(7.7)	12(8.1)	10(6.7)	10(5.9)	10(6.2)	10(6.3)	11(6.7)	11(6.2)	11(6.6)	11(6.1)	11(7.0)	10(6.3)		
派遣職員			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
むらやまえん生活相談所	相談件数		0	2	2	2	1	2	1	2	4	0	1	0	17		

拠点	内容	定員数/ 目標値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	延べ		
つばみ保育園	児童	月初児童数	195人/ 195人	194	195	195	195	195	195	195	195	194	193	194	194	194.5	／日	
		月延児童数		4656	4680	5070	4875	5,070	4,680	4875	4680	4656	4439	4462	4850	56,993		
		準(延 長利・保 用標育)	実人員		36	45	41	43	48	40	44	46	47	44	52	48	534	
			延人員		261	280	311	307	289	330	304	337	307	309	348	355	3,738	
		一 利時 用数 育延	実	10人/6人	18	20	21	21	23	24	23	25	26	28	32	35	296	
	延			62	57	82	85	96	83	85	75	88	84	84	113	994		
	職員数 12%	常勤職員		33	33	33	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32		
		非常勤職員		24(13.4)	24(13.4)	25(13.9)	24(13.9)	24(13.9)	24(13.9)	25(14.6)	25(14.6)	25(14.6)	25(14.6)	25(14.8)	25(14.8)			
		派遣職員		3(2.7)	3(2.7)	3(2.7)	3(2.7)	4(3.6)	5(4.4)	4(3.5)	4(3.5)	4(3.5)	4(3.5)	4(3.5)	4(3.5)			
	ふじみ保育園	児童	月初児童数	100人/ 103人	102	102	102	102	101	101	101	102	102	102	102	100	101.6	／日
月延児童数				2550	2448	2652	2550	2626	2424	2525	2448	2346	2346	2346	2500	29,761		
準(延 長利・保 用標育)			実人員		41	38	36	29	30	42	41	43	44	37	41	45	467	
			延人員		343	308	325	256	286	400	386	363	348	293	296	387	3,991	
職員数 12%			常勤職員		20	20	20	21	21	20	20	20	20	20	19	19		
		非常勤職員		17(10.1)	17(10.1)	18(10.4)	16(8.1)	16(8.8)	15(9.2)	15(8.8)	15(8.4)	15(8.3)	15(7.9)	15(8.3)	16(8.9)			
		派遣職員		3(2.6)	3(2.4)	2(1.9)	2(1.6)	2(1.5)	2(1.7)	2(1.8)	2(1.7)	2(1.1)	2(1.6)	2(1.7)	2(1.4)			
ほんちよう保育園		児童	月初児童数	100人/ 110人	109	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	109.9	／日
			月延児童数		2616	2640	2640	2750	2860	2640	2750	2640	2640	2530	2530	2750	31,986	
			準(延 長利・保 用標育)	実人員		25	32	30	31	32	34	29	37	30	30	28	28	366
	延人員				184	185	194	179	193	216	204	219	164	166	151	149	2,204	
	一 利時 用数 育延		実	10人/6人	20	14	16	14	20	22	24	28	28	29	34	28	277	
		延		65	58	77	62	86	91	91	90	101	93	107	113	1,034		
	子育てひろば利用数		59	24	17	19	30	38	63	61	75	65	93	93	637			
	職員数 12%	常勤職員		26	26	25	26	26	26	26	26	26	26	26	26			
		非常勤職員		19(10.3)	21(11.4)	20(10.9)	20(10.9)	20(11.4)	21(11.6)	22(12.5)	22(12.5)	22(12.5)	21(12.2)	22(12.6)	22(12.6)			
		派遣職員		3(2.9)	3(2.9)	3(2.9)	2(1.8)	2(1.8)	2(1.8)	2(1.8)	2(1.8)	2(1.8)	2(1.8)	2(1.8)	2(1.8)			
ひよし保育園	児童	月初児童数	80人/ 80人	76	78	78	78	78	78	78	78	79	78	79	78	78.0	／日	
		月延児童数		1824	1872	2028	1950	2028	1872	1950	1872	1896	1794	1817	1950	22,853		
		本(延 長利・保 用)極 利ス	実人員		19	18	18	20	10	23	14	17	16	18	16	19	208	
			延人員		73	78	63	71	62	58	68	71	58	68	57	78	805	
		職員数 12%	常勤職員		21	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22		
	非常勤職員			12(4.3)	12(4.3)	12(4.3)	12(4.3)	12(4.3)	12(4.3)	12(4.3)	12(4.3)	12(4.3)	12(4.3)	12(4.3)	13(5.2)			
	派遣職員			1(0.9)	1(0.9)	1(0.9)	1(0.9)	1(0.9)	1(0.9)	1(0.9)	1(0.9)	1(0.9)	1(0.9)	1(0.9)	1(0.9)			
	福祉事業センター	就労継続	月初人員数	65	67	67	67	68	68	67	66	67	67	67	67	67	67.1	／日
			利用率(定員比)	80.0%	80.7%	81.2%	80.8%	81.8%	81.5%	78.6%	79.4%	80.9%	77.8%	77.8%	74.2%	77.7%	79.4%	
			月延人数		1101	1108	1208	1116	1059	1073	1135	1104	1062	1012	965	1061	13,004	
就労移行		月初人員数	15	14	13	12	11	10	10	11	12	13	14	12	11	11.9	／日	
		利用率(定員比)	80.0%	89.8%	74.0%	74.8%	71.4%	58.3%	67.0%	67.6%	83.8%	79.0%	76.0%	69.7%	58.7%	72.5%		
		月延人数		283	233	258	225	175	211	223	264	249	228	209	185	2,743		
職員数		就労定 着支 援	月初人員数		19	20	20	19	19	18	16	16	20	20	20	19	18.8	／日
		常勤職員		15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15			
		非常勤職員		10(7.5)	10(7.5)	10(7.5)	10(7.5)	10(7.5)	10(7.5)	10(7.5)	10(7.5)	10(7.5)	10(7.5)	10(7.5)	10(7.5)			

Ⅲ 理事会及び評議員会

1. 理事会開催状況

No.	開催日	審 議 議 題	出欠状況
1	5.5.1 (月)	【決議の省略】 1. 規程の改正の件(定款細則、理事長専決及び常務理事の執行業務に関する規程、職務権限規程、組織及び処務に関する規程)	決議省略
2	5.6.8 (木)	1. 令和4年度事業報告及び計算書類等の承認の件 (会計監査人報告及び監事監査報告を含む) 2. 役員等賠償責任保険等契約内容の件 3. 次期役員推薦の件 4. 会計監査人の再選任の件 5. 特別養護老人ホーム2園預り金規程の改正の件 (ハトホーム・第2ハトホーム) 6. 人事の件 7. 令和5年6月23日開催予定の定時評議員会招集の件	理事 8名 監事 2名 総務課長1名
3	5.6.23 (金)	1. 理事長の選定の件	理事 8名 監事 2名 総務課長1名
4	5.7.14 (金)	【決議の省略】 1. 品川前理事長への退職手当支給の件 2. 役員等報酬に関する規程第7条の修正の件 3. 臨時評議員会の文書審議の件 4. 4保育園 処遇改善手当、一時支給の件	決議省略
5	5.8.18 (金)	1. 令和5年度第1回補正予算の件 2. 本部運営預金の運用の件 <報告事項> ①職務執行状況報告 ②ハトホーム次世代介護機器導入促進支援事業計画の提出について ③会計士より令和5年度計画について	理事 8名 監事 2名 事務局長1名 総務課長1名
6	5.10.2 (月)	1. ハトホーム介護職員の処分の件	理事 8名 総務課長1名 陪席1名
7	5.11.24 (金)	1. 令和5年度第2回補正予算の件 <報告事項> ①非常勤職員賃金の承認(理事長専決) ②中期計画進捗状況 ③ハトホーム虐待事案の再発防止の取り組みについて	理事 7名 監事 2名 事務局長1名 総務課長1名
8	5.12.22 (金)	1. 高齢者権利擁護に係る事実確認調査の結果及び改善計画書提出の件	理事 7名 監事 1名 総務課長1名 陪席1名

9	6.2.16 (金)	1. 令和5年度第3回補正予算の件 2. 定款変更の件 3. 定款細則及び役員等報酬に関する規程等関連規程改正の件 4. 内部管理体制の基本方針の件 5. 理事選任の件 6. 人事の件 7. 令和6年3月22日開催予定の評議員会招集の件 <報告事項> ①高齢者権利擁護に係る改善計画書の報告について	理事 7名 監事 2名 事務局長1名 総務課長1名 事務局1名
10	6.3.22 (金)	1. 令和6年度事業計画の件 2. 令和6年度当初予算の件 3. 規程の改正の件(経理規程、就業規則、給与規程、人事評価規程、パートタイマー有期契約・無期契約職員就業規則、ヘルパー就業規則) 4. 運営規程(ハトホーム・第2ハトホーム・ほんちようケアセンター)の改正の件 5. 冷暖房設備入替工事(村山荘)業者選定の件 6. 令和6年度短期借入限度額の設定の件 <報告事項> ①職務執行状況報告(理事長) ②中期計画見直しについて ③職員採用状況について	理事 7名 監事 2名 事務局長1名 総務課長1名

2. 理事及び監事一覧(任期:令和5年度定時評議員会終結の時まで)

理事長 相原 弘子 理事 品川 卓正 理事 石橋 茂
 理事 手塚 真一 理事 畠山 千春 理事 芦崎 康彦
 理事 船木 芳枝 理事 柿沼 一彦(～R5.11/30)
 理事 奈良 高志(R6.4/1～)
 監事 岡部 雅人 監事 宮田 敏行

3. 評議員会開催状況

No.	開催日	審 議 議 題	出欠状況
1	5.4.14 (金)	1.定款変更の件	評議員9名 理事長 常務理事 事務局長 監事 1名 総務課長1名
定時	5.6.23 (金)	1. 理事・監事・会計監査人の選任の件 <報告事項> ①令和4年度事業報告の件 ②令和4年度計算書類及び財産目録の件 会計監査人監査報告(無限定適正意見)・監事監査報告の件	評議員10名 理事長 常務理事 事務局長 監事 2名 総務課長1名
3	5.7.21 (金)	【決議の省略】 1. 品川前理事長への退職手当支給の件 2. 役員等報酬に関する規程第7条の修正の件	決議省略

4	6.3.22 (金)	1.定款変更の件 2.役員等報酬に関する規程の改正の件 3.理事選任の件 4.令和6年度事業計画の件 5.令和6年度当初予算の件 <報告事項> 令和5年度理事会開催状況(含む、中期計画見直し分)	評議員 10名 理事長 事務局長 監事 2名 総務課長1名
---	---------------	---	---

4. 評議員一覧(任期:令和7年定時評議員会終了の時まで)

生田 正平 小野寺 隆 加治屋 岳志 金田一 弘明 佐々木 義光
 澤原 洋子 田村 均 丹澤 育子 豊野 秀一 長島 文夫

IV 法人事務局関連事項

1. 労働基準監督署届出関係等報告

- ・就業規則変更届出 全施設 令和5年4月24日 電子申請
- ・令和5年度分三六協定締結届出 全施設 令和5年3月30日

2. 国有財産貸付契約の更新状況報告

4	12	22	東村山市富士見町二丁目7番10のうち (ふじみ保育園)	土地 1120.29 m ²	無償 4.10/1~7.9/30
	12	22	東村山市富士見町二丁目2番2 (つぼみ保育園)	土地 3580.44 m ²	無償 4.10/1~7.9/30
	12	22	東村山市富士見町二丁目7番10のうち外 (ハトホーム)	土地 8292.43 m ²	無償 4.10/1~7.9/30
	12	22	東村山市富士見町二丁目7番10のうち (村山荘・福祉事業センター)	土地 5424.70 m ²	無償 4.10/1~7.9/30
	12	22	東村山市富士見町二丁目7番11 (さつき荘)	土地 2672.95 m ²	無償 4.10/1~7.9/30
	10	27	東村山市富士見町二丁目7番10のうち外 (駐車場)	土地 543.35 m ²	有償 1,131,133 円/年 4.10/1~7.9/30

- ・利用者現況報告書の提出 令和6年4月8日
- ・用途指定財産現況報告書 令和6年3月26日

3. 委員会等開催状況

① 経営会議

令和5年度の課題を検討(介護保険事業の継続可能な経営の為の分析、検討、種別での状況把握、検討、人事等

4月6日、5月11日、6月5日、7月6日、8月3日、9月7日、10月5日、
11月8日、12月7日、1月11日、2月1日、3月7日

計 12 回

② 施設長連絡会及び施設長会議

(於、ハトホームダイルーム、第2ハトホーム地域交流棟地域交流スペース)

4月20日	5月18日	6月15日	7月20日
9月28日	10月19日	11月16日	12月21日
1月25日	2月15日・26日	3月21日	

計 12 回

③ 業者選定小委員会

令和5年9月28日(於、第2ハトホーム地域交流棟地域交流スペース)

- ① 新規業者登録2件
 - ② ふじみ保育園 手摺塗装改修工事
 - ③ ハトホーム・第2ハトホーム 厨房空調増設工事の報告
 - ④ 村山荘・さつき荘 福祉見聞録ライセンス契約更新・サーバー入れ替えの報告
令和6年1月25日(於、第2ハトホーム地域交流棟地域交流スペース)
- ① 令和6年度物品供給契約業者の件
 - ② 新規業者登録の件

4. 指導検査・法人内部検査

① 東京都及び地方自治体による実地検査等

※ 実施なし

② 全国健康保険協会管掌健康保険及び厚生年金保険被保険者の資格及び報酬等の調査

令和6年1月18日

③ 法人内部監査 内部検査項目一覧及び経理規程に基づき内部検査を実施

- | | |
|--------------|--------------------------|
| ・ハトホーム | 令和5年11月21日 |
| ・第2ハトホーム | 令和5年10月18日、24日 |
| ・ほんちょうケアセンター | 令和5年10月11日、12日 令和6年3月18日 |
| ・村山荘 | 令和5年9月21日 |
| ・さつき荘 | 令和5年7月14日、令和5年8月8日 |
| ・福祉事業センター | 令和5年9月27日 |
| ・つぼみ保育園 | 令和5年8月25日 |
| ・ふじみ保育園 | 令和5年7月25日、令和5年12月26日 |
| ・ほんちょう保育園 | 令和5年6月21日 |
| ・ひよし保育園 | 令和5年7月26日 |

- | | | |
|--------|-----------------|-----------|
| ④ 監事監査 | 令和4年度事業監査(宮田監事) | 令和5年5月26日 |
| | 令和4年度会計監査(岡部監事) | 令和5年5月26日 |

5. 令和4年度中の人事状況

新規採用者数 10名 村山荘（事務員2名、調理員1名）
 ハトホーム（介護職員1名）
 第2ハトホーム（介護職員1名）
 つぼみ保育園（保育士1名）
 ふじみ保育園（保育士2名）
 ほんちょう保育園（保育士1名）
 ほんちょうケアセンター（介護職員1名）

退職者数 15名 村山荘（事務員1名、調理員1名）
 （うち2名定年退職） ハトホーム（相談員1名、介護職員1名）
 第2ハトホーム（介護職員3名）
 福祉事業センター（施設長1名（再雇用期間満了）、生活支援員1名）
 つぼみ保育園（保育士1名）
 ふじみ保育園（保育士1名）
 ほんちょう保育園（保育士2名）
 ひよし保育園（保育士1名、事務員1名）

令和5年4月1日現在の法人全体の職員数

正規職員数 272名
 非常勤職員数 158名（常勤換算数 93.4名※訪問ヘルパー・LSAを除く）
 計 430名

正規職員 平均基本給額 315,552円 平均年齢44.5歳 平均法人勤続12.7年
 （含、処遇改善） 平均施設勤続7.1年

施設名	平均基本給額	平均年齢	法人勤続 施設勤続	施設名	平均基本給額	平均年齢	法人勤続 施設勤続
ハトホーム	303,881	45.7	12.6 9.4	福祉事業センター	308,526	44.2	10.4 7.2
第2ハトホーム	304,972	42.5	11.7 2.9	つぼみ保育園	337,612	41.0	12.8 6.9
ほんちょうケアセンター	272,810	48.0	7.6 5.1	ふじみ保育園	328,687	40.3	11.7 7.0
村山荘	308,767	46.7	14.6 10.1	ほんちょう保育園	325,060	42.2	11.6 6.1
さつき荘	325,251	50.8	16.9 7.9	ひよし保育園	322,473	44.4	11.0 4.4

参考；職員離職率

年度	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	R2	R3	R4	R5
新任離職率	3/13	10/44	3/15	2/17	4/23	2/24	3/29	1/12	6/25	4/28	1/22	1/12	4/20	2/10
	23.1%	22.7%	20.0%	11.8%	17.4%	8.3%	10.3%	8.3%	24.0%	14.3%	4.5%	8.3%	20.0%	20.0%
(うち、特養)	1/3	3/10	2/3	2/5	3/10	1/6	0/3	0/3	1/6	1/6	0/6	0/4	1/3	1/3
	33.3%	30.0%	66.7%	40.0%	30.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%
全体離職率	14/215	18/243	13/243	16/247	19/252	22/252	16/268	18/260	19/263	24/266	13/267	17/277	22/278	15/272
	6.5%	7.4%	5.3%	6.5%	7.5%	8.7%	6.0%	6.9%	7.2%	9.0%	4.9%	6.1%	7.9%	5.5%

6. 職員有給取得状況

施設名	有給取得日数（日）			有給取得率（％）		
	正規職員	非常勤職員	全職員	正規職員	非常勤職員	全職員
ハトホーム	12.3	12.7	12.4	63.8	91.7	70.9
第2ハトホーム	12.5	15.9	13.4	63.5	102.1	72.1
ほんちょうケアセンター	10.2	15.3	12.8	52.6	121.0	73.3
村山荘	14.3	13.8	14.2	70.7	88.7	74.1
さつき荘	16.2	11.9	14.8	74.8	92.9	80.6
福祉事業センター	13.7	16.1	14.7	70.9	108.1	83.5
つぼみ保育園	9.8	13.2	11.2	48.8	76.9	59.5
ふじみ保育園	13.7	15.5	14.1	75.8	90.3	81.6
ほんちょう保育園	12.8	13.2	13.0	62.8	81.0	71.9
ひよし保育園	13.7	12.3	13.2	70.5	110.7	79.5
全体平均	12.9	14.0	13.4	65.4	96.3	74.7

V 法人・施設共通事項

1. 苦情対応

a. 苦情受付状況を前期と後期に分けてホームページで公開し、第三者委員に報告。

第三者委員の施設訪問実績は、以下のとおりである。

- ・ハトホーム：令和5年9月12日、令和6年2月27日
- ・第2ハトホーム：令和5年9月12日、令和6年2月27日
- ・ほんちょうケアセンター：令和5年7月11日、令和5年11月21日
- ・村山荘：令和5年9月5日、令和5年12月5日
- ・さつき荘：令和5年6月6日、令和5年10月25日
- ・福祉事業センター：令和5年9月5日、令和5年12月5日
- ・つぼみ保育園：令和5年7月4日、令和5年11月7日
- ・ふじみ保育園：令和5年7月4日、令和5年11月7日
- ・ほんちょう保育園：令和5年7月11日、令和5年11月21日
- ・ひよし保育園：令和5年6月20日、令和5年10月11日

2. 虐待防止に関する取組

- ・ハトホーム：虐待の芽チェック実施 2 回、内部研修 3 回、虐待防止のための改善計画（研修 2 回、各マニュアルの見直し・確認）、家族意見箱の設置、虐待の芽巡視（令和 6 年 3 月～）
- ・第 2 ハトホーム：虐待の芽チェック 2 回、内部研修 2 回、事例演習 2 回、家族アンケート BOX 設置、啓発ポスター掲示、虐待防止委員による施設内巡視（R5.9～開始 奇数月に実施）
- ・ほんちょうケアセンター：高齢者虐待防止研修参加、虐待防止チェック実施 1 回
- ・村山荘：虐待防止委員会 5 回、虐待防止ハンドブックの周知、委員による施設内巡回、虐待防止と人権チェック実施、虐待防止啓発ポスター作成・掲示、虐待事例検討
- ・さつき荘：虐待防止委員会を年 5 回開催して対策を検討、館内各所に不適切ケア事例のポスターを掲示、「シェアし対応」～見習いたい対応、参考になる他者の言動を職員それぞれが出し合い（実習生も提出）、ポスターとして作成し掲示、虐待防止関連研修 4 回実施、法人のサービスの質の向上委員会による「いいねおいしいね見学会」で出された意見の検証
- ・福祉事業センター：虐待防止委員会 3 回開催、虐待防止研修 1 回（動画視聴）、職員虐待防止セルフチェック実施、東京都障害者虐待・権利擁護研修受講（事業所内伝達研修実施）
- ・つぼみ保育園：虐待防止チェック実施 1 回（全職員）、子どもの人権擁護チェック（正規職員）回答からの分析、子ども家庭支援センター職員からの説明
- ・ふじみ保育園：虐待防止チェック実施 4 回、内部研修年 1 回実施
- ・ほんちょう保育園：虐待防止チェック実施 1 回、子どもの人権擁護・不適切保育防止のためのグループワーク 2 回、子ども家庭支援センターによる、市内状況、対応研修 1 回
- ・ひよし保育園：虐待防止チェック実施 2 回、
子どもの人権擁護・不適切保育防止のためのグループワーク 1 回

3. 福祉サービス第三者評価受審状況

施設名	評価者	施設名	評価者
ハトホーム	一般社団法人リッコラボ	福祉事業センター	(株)日本生活介護
第2ハトホーム	一般社団法人リッコラボ	つぼみ保育園	(株)学研データサービス
ほんちょうケアセンター	一般社団法人リッコラボ	ふじみ保育園	(株)学研データサービス
村山荘	(株)日本生活介護	ほんちょう保育園	(株)学研データサービス
さつき荘	(株)日本生活介護	ひよし保育園	(株)学研データサービス

4. 職員研修

- | | | |
|----|---|------|
| 1 | 新人研修 令和5年3月29日(水)30日(木)
村山苑職員としての心がまえ 村山苑の沿革
就業規則等の説明 社会人としてのマナー 等 | 計15名 |
| 2 | ステップアップ研修 令和5年6月9日(金)
「村山苑で長く働くために」
グループ討議 | 計16名 |
| 3 | 新任職員フォローアップ研修 令和5年9月26日(火)
「同期の繋がりを強めよう!!」
新任職員研修の振り返り
村山苑の理念について
偏愛マップ配布・記入 情報交換 | 計8名 |
| 4 | 栄養士研修 令和5年10月17日(火)
「全体、成人施設・保育園に分かれての情報交換」
グループ討議 | 計7名 |
| 5 | 看護師研修 令和5年10月30日(月)
「グループに分かれての情報交換」
グループ討議 | 計7名 |
| 6 | フォローフォロー研修 令和5年11月22日(水)
「人材確保と定着について」
グループ討議 | 計18名 |
| 7 | テーマ別研修 令和5年11月14日(火)
「関係力を育てる」 | 計16名 |
| 8 | 福祉サービス研究研修 令和6年1月17日(水)
高齢・保育より事例発表、表彰式 | 計49名 |
| 9 | 障害者雇用研修 令和6年2月20日(火) | 計8名 |
| 10 | 考課者マネジメント研修 6回(4/17.5/16.6/19.7/18.9/19.10/16) | 計32名 |

5. 地域への取組み

村山苑は、基本理念にある「共に生きてゆこうとする志」を持って、地域と共に歩いて行くことを法人運営の根底に据え、地域社会を支えて行く存在として取り組んでいる。新型コロナウイルス感染症の類型の変更に伴い、感染対策を十分に実施ながら、各施設でのボランティアや実習生の受け入れ、生活相談所での地域貢献事業の他にも中間的就労事業による地域公益事業の取組みなど、法人として様々な取組みを継続した。

- ・消防相互応援協定による合同訓練と連絡会の開催

3/4 東京同胞援護会サンホームが当番施設で合同訓練の実施

- ・福祉避難所協定

東村山市（村山荘訓練棟・ほんちょうケアセンター・第2ハトホーム地域交流スペース）

国分寺市（ひよし保育園：乳児）

- ・東村山市非常時用衛生用品の保管場所提供（村山荘）
- ・ボランティアグループ西宿人形芝居の道具保管場所提供（ハトホーム）
- ・東村山市内社会福祉法人連絡会の活動

暮らしの相談ステーション（設置場所：さつき荘・ほんちょう保育園・ほんちょうケアセンター・ハトホーム・生活相談所）

お昼ご飯お届け事業（ふじみ保育園・村山荘・さつき荘・法人本部・第2ハトホーム）

フード3事業（フードドライブ・フードマーケット・フードパントリー）

- ・地域活動マッチングイベント（富士見公民館）の参加
- ・富士見町福祉施設連絡会の活動

富士見町福祉施設資源集の公開

「ふ・ふ・ふ（ふ・じみ・ふ・くし・ふ・れあい）」カレンダー～2月に臨時号発行

- ・地域福祉活動計画推進委員の活動第5次及び第6次計画推進委員会への委員参加
- ・障害者の就労支援機関と連携した職場実習受け入れ
- ・むらやまえん生活相談所

年間通じて17件の相談あり。うち給付による支援は3件。

- ・都立東村山西高校の吹奏楽部演奏会（10/8 11/1 2/17）
- ・よろず市民活動協議会への参加
- ・中間的就労

法人全体で9名の受入（村山荘・さつき荘・ハトホーム・第2ハトホーム・ほんちようケアセンター・ほんちよう保育園）

・護美プロジェクト（清掃活動）の実施

各施設職員・利用者の他、近隣学校や地域住民とも合同で実施

・新しい地域交流 さつき荘中心に富士見町地区“コドモナツまつり”（7/27）

地域担当中心に本町地区での“ふりば”（9/18）の実施

6. 情報公開

情報公開については、ホームページ及び村山苑だより（広報誌）を中心に行った。ホームページでは、随時のお知らせのほか、事業計画及び実績報告、決算報告、苦情受付報告、福祉サービス第三者評価結果報告等、法人並びに各施設の情報公開を行うとともに、特に職員の採用情報については、現在働いている職員の姿を公開して、法人を知ってもらえる工夫をしている。民間の求人サイトとも連動させている。また、引き続き、東村山市のホームページにバナー広告としてアップし広く村山苑のPRに努めた。広報誌については計画通り年3回の発行を行い、ホームページ同様、法人の情報提供として活用した。各施設の近況や状況を広く知っていただくため、利用者・家族、福祉事務所、関係諸機関や学校などに幅広く配布することで、村山苑の情報公開及びPRの一環として取組むことが出来た。フェイスブック、ユーチューブには、人材確保のツールとしての役割もあり、日々の施設の様子や視覚的に見やすい動画の掲載もしている。求人活動での事業紹介では、オンラインを中心に現場で働いている職員から直接、法人・施設を紹介してもらっている。今年度は、働く職員を委員とした広報委員会を立ち上げ、更なる法人の魅力を発信し、人材確保に繋げられるような取り組みを行う為、プロに動画作成のノウハウを指導してもらった。次年度には、一般に公開して広く発信をしていく。

7. 主な施設設備整備

- ・ハトホーム～3階空調設備修繕工事
- ・第2ハトホーム～厨房空調設備増設
- ・さつき荘～厨房機器（ガス回転窯・フライヤー・ガス炊飯器）入替
- ・つぼみ保育園～床AIコーティング工事
- ・ふじみ保育園～屋上手すり塗装工事
- ・ひよし保育園～セコムセキュリティー機器一式リース契約

8. 業務の適正を確保するための体制及びその運用状況の概要

本苑は、令和 6 年 2 月 16 日開催の理事会において、理事の職務執行が法令・定款に適合すること及び業務の適正を確保するための体制の整備に関し、法令に基づき「内部管理体制の基本方針」を決定しており、その内容は以下のとおりである。

- ① 経営に関する管理体制
- ② リスク管理に対する体制
- ③ コンプライアンスに関する管理体制
- ④ 監査環境の整備（監事の監査業務の適正性を確保するための体制）

基本方針に準拠するために、令和 6 年 2 月 16 日開催の理事会において以下の規程を見直し整備した。

- ① 定款細則
- ② 組織及び処務に関する規程
- ③ 職務権限規程
- ④ 理事長専決及び業務執行理事の執行業務に関する規程

9. 事業報告の付属明細書

令和 5 年度事業報告には、「事業報告の内容を捕捉する重要な事項」が存在しないため、社会福祉法施行規則第 2 条の 25 第 3 項に規定する事業報告の付属明細書は作成していない。